

北海道置戸高等学校は、昭和26年に北海道北見北斗高等学校置戸分校として開校。平成2年に福祉教育パイロットスクールの指定を受け、平成7年から普通科1学級、生活福祉科1学級へ学科を転換しました。現在は福祉科1学級の単置校で、道立高校では唯一の福祉科です。介護福祉士国家試験の合格率は全国平均を上回る高い合格率を誇っています。

今回は、わたしたちのまちの高校、置戸高校を紹介します。

2 給食の時間。

「いただきます！」勉強の後はお待ちかねのランチタイム。町内の給食センターで調理されたおいしい給食が希望者に提供されています。

今日のメニューは、かき揚げうどんと水菜とちくわのおひたしです。



3 部活動の時間。

生徒の多くは部活動に加入しています。寮生が多く、限られた時間の中、日々、楽しく積極的に活動しています。

部活動は、バレーボール部、バスケットボール部、バドミントン部、陸上部、卓球部、テニス部、ボランティア部くれよんがあります。



陸上部

陸上部は、今年度、高体連全道大会へ出場



バドミントン部

4 寮生活。

「博愛寮」は食事付きの学生寮です。現在、35人の生徒が仲良く共同生活しています。

各部屋は2人部屋。男女、学年ごとに共有スペースもあります。手作りの食事は朝と晩の2回。みんなで同じ食卓を囲んでいただきます。



2人部屋



談話室（上）と食事風景（下）